

※出発日の7日前までに、くらしき移住定住推進室または、くらしき移住就労サポートデスクに提出して確認を受けてください。

様式4 住居探し

移住等活動計画書兼報告書（計画書）
（倉敷市移住等希望者支援交通費補助金申請）

倉敷市長 宛て

申請者情報

申請者	フリガナ		生年月日	昭和	年	月	日
	氏 名			平成			歳
	住 所	〒					
	電話番号	(平日の日中連絡がとれる番号)		E-mail			
	職 業			同行者の有無	☐ 有 ☐ 無 *申請者と同居で全行程同一の同行者に限る		
同行者が「有」の場合に記入 (補助対象となるのは、申請者と同居で全行程同一の場合に限る)	フリガナ		生年月日	昭和	年	月	日
	氏 名			平成			歳
	住民票	☐ 申請者と同じ ☐ 申請者と異なる（申請者と同居している証明が別途必要）					
移住等を希望する理由やきっかけ							
移住先の検討地域 (複数回答あり)	☐ 全域 ☐ 倉敷 ☐ 水島 ☐ 児島 ☐ 玉島 ☐ 真備船穂 ☐ 今後決める						
希望する物件等 (複数回答あり)	移住等の形態	☐ 移住 ☐ 二地域居住					
	希望する物件	☐ 賃貸物件 ☐ 戸建（中古） ☐ 戸建（新築） ☐ その他（ ）					

活動計画

移住活動期間(A)	令和 年 月 日 () ~ 令和 年 月 日 ()						
倉敷市までの交通手段	☐ 鉄道（新幹線・特急・寝台*1） ☐ 高速バス ☐ 航空機*2 *1…寝台列車利用の場合、寝台券分は補助対象外です。 *2…航空機は東京圏在住者のみ対象です。						
くらしき移住定住推進室への訪問	希望日時 *月～金（祝日除く）に限る。 令和 年 月 日 () 時 分頃						
	訪問先 希望する訪問先にチェック ☐ 倉敷市役所 4 F ☐ 倉敷駅前観光案内所						

自宅最寄り駅等から倉敷市内の最初の到着地まで、交通手段ごとに分けて経路を記入してください。

	日にち	出発地	～	到着地	交通手段 交通機関（JR(私鉄)/新幹線/バス等）・路線名を記入	備考
1	月 日 ()		～			
2	月 日 ()		～			
3	月 日 ()		～			
4	月 日 ()		～			

次頁あり

移住に向けた倉敷市内での活動の具体的な行程を記載してください

例)

- ・X月X日～Z日 不動産業者を回りながら、倉敷市内の住環境や公共施設を確認する。
- ・X月Y日 ○○地区を重点的に調査（スーパー、病院の場所）をおこなう。また、子どもの転校候補先へ相談。
- ・X月W日 起業の相談を行うために、創業サポートセンターを訪問。

上記のうち、不動産業者等の訪問予定

	活動予定日	活動内容 (訪問予定の「不動産業者」の事業所名・事業所の住所と訪問予定日時を記載してください)
1	令和 年 月 日 ()	
2	令和 年 月 日 ()	
3	令和 年 月 日 ()	

※ 必要に応じて、行を追加してください。

倉敷市内の最後の到着地から自宅最寄駅等まで、交通手段ごとに分けて経路を記入してください。

	日にち	出発地	～	到着地	交通手段 交通機関（JR(私鉄)/新幹線/バス等）・路線名を記入	備考
1	月 日 ()		～			
2	月 日 ()		～			
3	月 日 ()		～			
4	月 日 ()		～			

活動計画書 提出前チェックリスト（該当欄にチェックをいれてください）

- ☐ 往路・復路とも、利用日や発着地、利用金額が分かる領収書等を取得する手続きをとっている。
(領収書に詳細の記載がない場合、事前に切符等を写真に撮っておいてください。)
- ☐ 移動日は、移住活動期間の前後5日期間以内である。また他都市を目的地または経由するものではない。
(パックスツアーなどで、交通運賃費用が不明な場合は対象外)
- ☐ 寝台列車を利用する場合、寝台券については対象外となることを了承している。
- ☐ 単なる帰省・観光目的ではなく、倉敷市への移住を検討することが目的で利用している。
- ☐ 転勤や進学のための移住調査ではない。(テレワークによる転勤の場合は、補助対象)
- ☐ 本支援制度以外による交通費の補助がある場合は、その額を除いて申請する。

倉敷市処理欄

提出日	R . .	申請者の居所と住民票	同行者と申請者の居所
登録日	R . .	☐ 一致 ☐ 不一致	☐ 一致